

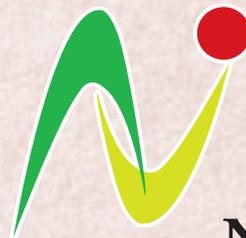
なかがわ

広報

2018.11



町のイメージキャラクター
「なかちゃん」



No.158

秋季全国火災予防運動	2
県営処分場「エコグリーンとちぎ」 に係る環境保全協定締結	4
ホースヘッズ村訪町25周年記念	5
町の財政状況を公表します	6
認定こども園うんどうかい	12



HAPPY HALLOWEEN

忘れてない？サイフにスマホに火の確認

11月9日から15日は、平成30年秋季全国火災予防運動です

(平成30年度全国統一防火標語)

冬を迎えるこれからの時期は、空気が乾燥し火災が発生しやすくなります。一人ひとりが火災予防の意識を持ち、家庭や地域から火災を出さないよう注意しましょう。

住宅火災による犠牲者の割合をみると、65歳以上の高齢者が約7割を占めており、その原因の多くは逃げ遅れによるものです。

取り付けてありますか？ 住宅用火災警報器

住宅火災を早期に発見し、逃げ遅れを防ぐためには、寝室や台所などへの住宅用火災警報器の設置がとても有効です。(平成21年6月より住宅用火災警報器の設置が義務化されています。)

消防庁の統計によれば、住宅用火災警報器を設置した場合、設置していない場合と比べて被害状況(死者数・焼損床面積等)が概ね半減していることから、住宅用火災警報器の設置をお願いたします。

住宅防火 いのちを守る

7つのポイント

3つの習慣・4つの対策

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

那珂川町消防団 通常点検を執行

平成30年那珂川町消防団(荒井論団長、団員452人)通常点検が10月28日、馬頭運動場で行われました。

午前8時、町長の点検者宣言により通常点検を開始し、馬頭中学校少年消防隊、小川中学校少年消防隊も消防団とともに機敏な動きで人員並びに服装点検を行いました。

機械器具点検に続いて、ポンプ車操法、小型ポンプ操法が行われ、日ごろの訓練の成果が披露されました。

点検後には栄冠酒造跡地から旧役場前まで分列行進が行われ、路肩で見えていた町民から温かな声援が送られました。

なお、今回の点検時に栃木県知事、県消防会長や同南那須支部長などから表彰された方々は次のとおりです。(敬称略)



馬頭中学校少年消防隊



小川中学校少年消防隊

栃木県消防協会会長表彰

※氏名の下は所属名

功績章

第2分団分団長

小松 浩

第5分団分団長

大森 一博

勲続章(35年)

第6分団第4部

檜山 和彦

勲続章(25年)

副団長 星 隆昌

方面隊長 江面 正行

笹沼 隆夫(4)

田代 則男 1-4

吉成 孝夫 1-5

田代 高明 5-3

大崎 秀明 5-2

久保寺美智男 6-2

荒牧 長雄 7-1

石井 勲 7-1

磯部 一美 7-1

勲続章(20年)

小檜山 篤(5)

永森 茂治 6-1

大森 建二 3-1

小室 武男 4-4

河西 明 4-5

鈴木 崇史 4-5

荒井 元気 4-5

青木 渉 1-4

益子 正一 3-3

小川 雄一 4-4

鈴木 和明 4-5

小川 雄一 4-4

模範消防団員知事表彰

第2分団 副分団長

益子 洋平

勲続章(15年)

結城 靖宏 5-1



小山田友和 1-2	後藤 正道 1-3
荒井 英 1-6	荒井 彰仁 2-1
菊地 一弘 2-3	大金 真和 3-3
磯野 厚 4-2	佐藤 洋介 4-4
金井 大資 5-2	大森 祐城 5-2
高橋 俊範 5-3	岸 清英 7-1
佐藤 昌孝 7-3	神岡 一史 1-1
大森 聡 1-6	小川 浩二 2-1
石井 健一 3-2	北條 利幸 3-4
影澤 良一 4-1	阿久津久志 6-1
瀧田 嘉信 6-2	
勤続章(10年)	
塩沢 進 1-4	船見 哲哉 5-1
近江 孝太 6-2	加藤 剛史 6-4
菊池 啓佑 1-6	小松 晃 2-1
益子 寛之 2-1	齊藤 誉明 2-2
渡邊 孝之 2-3	佐藤 裕信 2-3
川勾 雅己 2-4	森 清隆 4-1
磯野 将来 4-2	青木 顕之 4-4
小林 良進 5-3	穴山 孝之 6-3
柴田 康弘 7-2	



優良分団(竿頭)	
第7分団	荒井雄二郎
功績章	小松 浩
第1分団分団長	大森 一博
第2分団分団長	川井 洋
第5分団分団長	安藤 修一
第6分団分団長	大森 豊
第7分団分団長	黒須 秀人
兄弟消防団員表彰	
第2分団第3部	大森 豊
那須烏山消防団	黒須 秀人



町長表彰	
功績表彰(優良分団)	
第4分団	大森 豊
第7分団	黒須 秀人
第1分団第6部	大森 豊
第2分団第2部	黒須 秀人
第2分団第3部	黒須 秀人
第3分団第2部	黒須 秀人
永年勤続功労表彰	
副団長 星 隆昌	
方面隊長 江面 正行	
笹沼 隆夫(4)	田代 則男 1-4
吉成 孝夫 1-5	田代 高明 5-3
大嶋 秀明 5-2	久保寺美智男 6-2
檜山 和彦 6-4	荒牧 長雄 7-1
石井 勲 7-1	磯部 一美 7-1

永年勤続退職表彰	
(20年以上)	
大金 好美(29)	山崎 純(25)
磯野日出夫(23)	高野 俊明(23)
大金 邦博(22)	露久保正浩(24)
本棒 章浩(31)	鈴木 健一(29)
永山 陽一(27)	滑川 真一(23)
小森 知也(23)	小口 正之(21)
渡邊 光博(21)	仲野谷智弘(20)
防火水槽敷地協力者	
藤田 眞一(小砂)	
優良火気取扱者	
齊藤 理恵(馬頭)	
磯野 律子(谷川)	
菊池百合子(大山田上郷)	
大森とし江(北向田)	
高村 未香(薬利)	
近江 友子(片平)	
青木 成子(高岡)	

問い合わせ

☎ 0287(92)1111

総務課

消火アイテムを

ご家庭に備えていますか？

秋から春の季節は空気も乾燥し、また暖房器具を使う機会も増え、火災のリスクが高くなります。

ご家庭で火事が起きてしまった場合に、パニックになつてしまうことが一番危険です。また、煙や有毒ガスの発生で思うように行動できない場合があります。

小型の消火スプレーや小型消火器など、家庭用の消火アイテムを常備していると万が一の時に役に立ちます。



住宅火災のほとんどは、最初は小さな火元からです。いっつどこで起きるか分からない火事に備えて、ご家庭で出来ることを一度確認してみましよう。

那珂川町自治功労者等表彰式

10月13日、あじさいホールにおいて、町の自治・教育・文化・産業の発展に貢献された方を表彰する自治功労者等表彰式が開催されました。

今回表彰されたのは、次の方々です。

那珂川町自治功労者表彰

石田 彬良様 (矢叉)
 塚田 秀知様 (盛泉)
 岩村 文郎様 (松野)
 益子 輝夫様 (大山上郷)
 小杉 弘之様 (片平)
 佐藤やよひ様 (薬利)
 佐原 宏治様 (浄法寺)
 大門 正一様 (松野)
 益子 幸江様 (久那瀬)
 和泉 芳江様 (小川)
 田代 豊様 (小川)
 佐藤 賢治様 (小川)

那珂川町特別功労者表彰

和泉 實様 (小川)
 (故)山口 美智様 (小川)
 栃木県立宇都宮高等学校様
 栃木県立宇都宮女子高等学校様

那珂川町高額寄付者感謝状贈呈

成島 彰子様 (宇都宮市)
 石井 一成様 (千葉県鎌ヶ谷市)

問い合わせ

総務課 ☎0287(92)1111

故 大森育夫氏に叙位(正六位)

去る7月15日に89歳でお亡くなりになられました元馬頭町立健武小学校校長大森育夫氏(馬頭)に、生前の教育行政に対する功績により正六位に叙せられました。(平成28年瑞宝双光章受章) 在りし日のご活躍を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



平塚正一郎氏に 地方教育行政功労者表彰

10月12日、平塚正一郎氏(富山)に、文部科学大臣より、地方教育行政功労者表彰が授与されました。

平塚氏は、平成17年から平成29年まで、那珂川町教育委員会委員として在任し、平成21年から委員長、平成27年からは教育長職務代理者を務めるなど、本町の教育行政の円滑運営のため、教育の振興に尽力されました。



県営処分場「エコグリーンとちぎ」に係る 環境保全協定の締結について

県営処分場「エコグリーンとちぎ」に係る環境保全協定について、10月1日、県庁において、県からは福田富一知事、町からは福島泰夫町長が出席し、調印式が行われました。

今回の環境保全協定は、平成20年に締結した基本協定に基づくもので、地域住民の安全確保と生活環境の保全を図ることを目的としております。

福田知事から「全国モデルとなる最終処分場の早期完成へ着実に事業を進めていく」また、福島町長から「全国モデルとなるような施設を建設していただき那珂川町の発展につながってほしい」と話がありました。

平成35(2023)年1月の処分場本体稼働に向け、本年11月から搬入道路の建設着工を予定しております。

環境保全協定の詳細については、町ホームページの〈各課から探す〉↓〈生活環境課〉↓〈県営最終処分場について〉↓〈県営処分場「エコグリーンとちぎ」に係る環境保全協定の締結について〉をご覧ください。

問い合わせ

生活環境課

☎0287(92)1110



那珂川交通安全協会馬頭支部が
県交通安全高齢者自転車大会で優勝

10月12日に行われた県交通安全高齢者自転車大会で、那珂川交通安全協会馬頭支部が団体優勝、同支部の鈴木一夫さんが個人優勝を果たしました。

この大会は、高齢者の自転車事故が多発している現状に対し、交通安全の意識向上と運転技能の向上を図ることで、高齢者の交通事故防止に繋がることを目的に、県、県警本部、県交通安全協会の主催で開催されています。

大会で減点無しの満点で優勝した鈴木一夫さんは、「ジグザグ走行が得意」と語り、「団体優勝できたのは、協力してくれた皆様のおかげです」と感謝の言葉を述べられました。



菊池友子さん
ねりんピック富山2018に出場

5月13日に栃木県総合運動公園トレーニングセンターで開催された卓球交流大会にて、女子シングルス60歳以上予選リーグにおいて優勝した菊池友子さん(小川)が、栃木県代表として卓球チーム「とちまる」の一員に選ばれ、富山県を会場に11月3日から6日に行われた、第31回全国健康福祉祭「ねりんピック富山2018」に出場しました。

大会に先立ち10月25日に町長室で行われた激励会で菊池さんは、「練習を重ねていて気持ちも上がってきている。大会では楽しんで頑張ってきます」と意気込みを話しました。



ホースヘッズ村 姉妹都市訪町25周年記念



平成5年の第一回訪町より親交を深めてまいりましたホースヘッズ村との交流が、今年で25周年という節目の年を迎えました。

10月10日から13日まで、ホースヘッズ村からルイズ・マツキントツシユ村長、トム・スウィート郡議員ら9人が来町し、町内を巡り更なる交流を深め、10月12日に南平台温泉ホテルを会場に行われた姉妹都市訪町25周年記念祝賀会では、記念DVDを上映するなどして今までの交流を振り返り、町産食材、町産料理のおもてなしで記念の年を祝いました。

マッキントツシユ村長は、「那珂川町とホースヘッズ村の交流はとても素晴らしいものです。那珂川町との友好関係、支えてくださったスタッフの方々に感謝しています。これから先もまた、この交流が続くことを願っています」と話しました。

10月13日に小川総合福祉センターにて記念植樹を行った、樹液がメープルシロップの原料になるというサトウカエデは、ホースヘッズ村のみなさんにとって馴染みのある木であり、見る人に遠い姉妹都市を思い起こさせてくれそうです。

町の財政状況を公表します

(平成30年度上半期分)

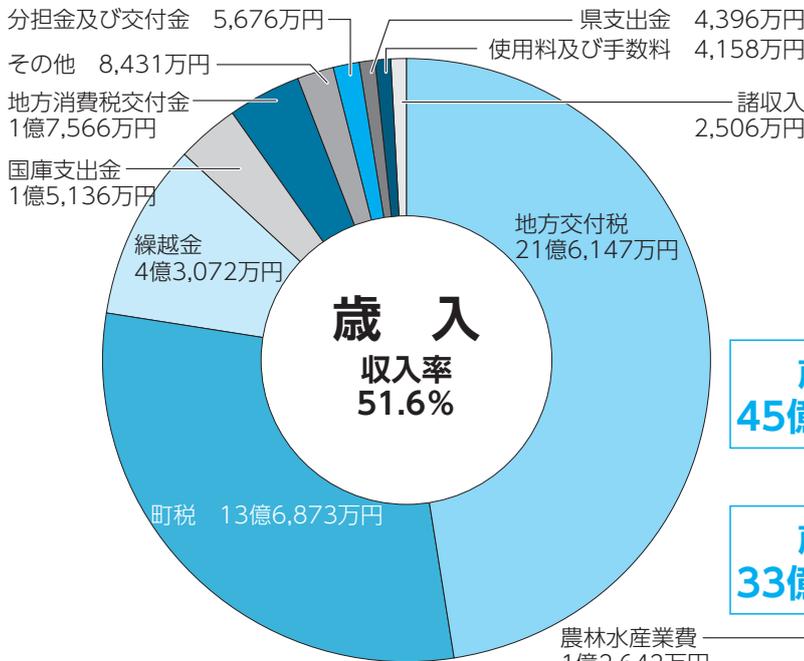
一般会計予算

(前年度繰越)

88億274万円

(4億9774万円含む)

平成30年度上半期
予算(平成30年9月
30日現在)の執行状
況をお知らせいたし
ます。
この公表は町民の
皆様に町の財政につ
いてご理解いただき、
町づくりにご協力を
いただくため、皆様
が納めた税金や国・県
などから交付された
補助金、地方交付税
などの収入のほか、
支出の状況をお知
らせるものです。

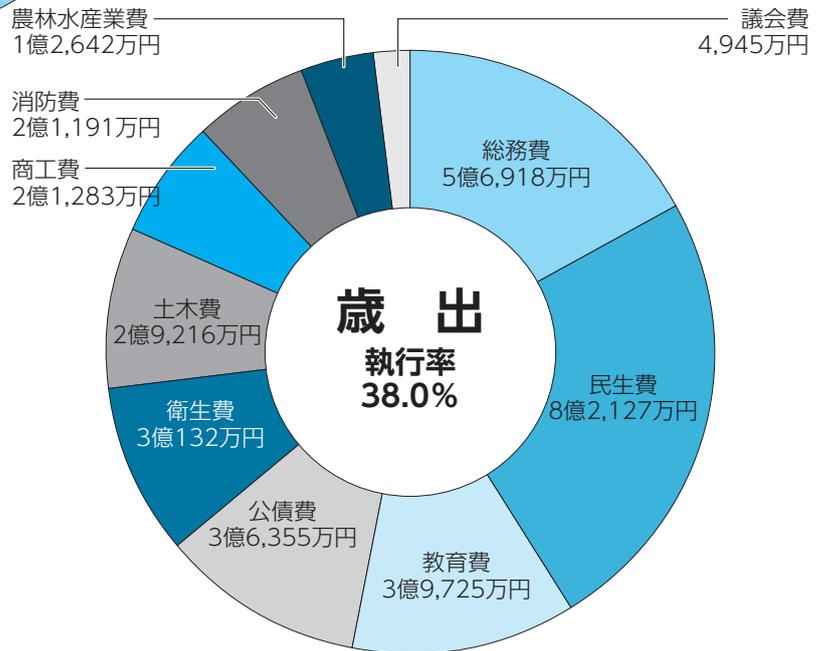


歳入総額
45億3,961万円

歳出総額
33億4,534万円

その他の内訳

寄付金	557万円
地方譲与税	2,646万円
ゴルフ場利用税交付金	1,946万円
財産収入	959万円
自動車取得税交付金	1,367万円
地方特例交付金	629万円
利子割交付金	108万円
交通安全対策特別交付金	59万円
配当割交付金	160万円
計	8,431万円



特別会計

会計名	項目	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
①	ケーブルテレビ事業特別会計	6億5,000万円	2億2,339万円	34.4%	1億2,226万円	18.8%
②	国民健康保険特別会計	21億1,720万円	9億6,365万円	45.5%	8億1,528万円	38.5%
③	後期高齢者医療特別会計	2億1,100万円	7,586万円	36.0%	6,099万円	28.9%
④	介護保険特別会計	19億5,148万円	9億576万円	46.4%	7億7,946万円	39.9%
⑤	下水道事業特別会計	3億1,000万円	1億8,657万円	60.2%	1億1,396万円	36.8%
⑥	農業集落排水事業特別会計	5,100万円	2,848万円	55.8%	1,752万円	34.3%
	計	52億9,068万円	23億8,371万円	45.1%	19億947万円	36.1%

11月は、児童虐待防止推進月間です

全ての子どもは、「児童の権利に関する条約」の精神にのっとり、適切な養育を受け、健やかな成長・発達や自立が図られることなどを保障される権利があります。

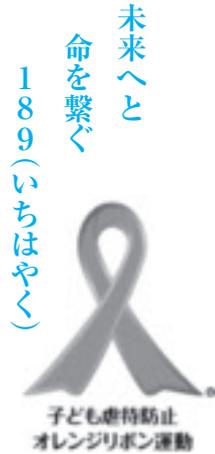
子どもの健やかな成長に影響を及ぼす児童虐待の防止は、社会全体で取り組むべき重要な課題です。



あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。

問い合わせ
子育て支援課
☎0287(92)1115

児童虐待とは・・・
身体的虐待
殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など
性的虐待
子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
ネグレクト
家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、車の中に放置する、病気になるっても病院に連れて行かない など
心理的虐待
言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力を振るう など



平成30年10月1日付けで、石川周一氏(馬頭・再任)が法務大臣より人権擁護委員として委嘱されました。国民に保障されている基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚に努めることを職務としています。

11(い)月30(み)日は
「年金の日」です!!

厚生労働省では、「国民お一人お一人

『ねんきんネット』等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、11(い)月30(みらい)日を「年金の日」としました。

この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」をご利用いただく、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることもできます。「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、宇都宮東年金事務所にお問い合わせください。

宇都宮東年金事務所
☎028(683)3211
日本年金機構ホームページ
http://www.nenkin.go.jp/n_net/

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」は年末調整・確定申告まで大切に保管を!

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられます。

このため、平成30年1月1日から10月1日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が日本年金機構から11月上旬より送付されています。年末調整や確定申告の際には必ず添付してください。なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も同様です。また、10月2日から12月31日までの間に今年はじめて納付された方については、来年の2月上旬に送付されます。

詳しくは、年金加入者ダイヤルにお問い合わせください。

問い合わせ
ねんきん加入者ダイヤル
(平成31年3月15日まで)
☎0570(003)004
(ナビダイヤル)
050から始まる電話でかける場合
☎03(6630)2525

国民健康保険に加入しているみなさんへ

医療費節約のために、今、できること

国民健康保険の医療費は年々増えています。病气やケガをした際の医療費は、国民健康保険税が使われており、このまま医療費が増え続けてしまうと、その費用を補うために国民健康保険税の引き上げも考えられます。そうならないためにも、医療費の節約にご協力をお願いします。

1. 受診の仕方を見直す

●**時間外診療はやめましょう**
時間外受診は割増料金がかかるため、緊急性が高いかどうか、もう一度考えてみましょう。急な病气やけがで心配なとき、救急車を呼ぶか迷ったときには、左記へご相談ください。

とちぎ子ども救急電話相談

☎ #8000

携帯電話やプッシュ回線以外は

☎ 028(600)0099

とちぎ救急医療電話相談

☎ #7111

携帯電話やプッシュ回線以外は

☎ 028(623)3344



●**重複受診・頻回受診はやめましょう**

同じ病気で複数の病院にかかる重複受診や、同じ診療機関で受診する回数が過度に多い頻回受診は、同じ検査を繰り返すなど、体の負担にもなりますので、やめましょう。

医療の受け方にムダがないかなどを確認するため、受診の回数が多い人などに、受診状況についてお尋ねする場合があります。

●**かかりつけ医を持ちましょう**

日頃から安心して相談できるかかりつけ医を持ち、気になる症状は、まずかかりつけ医に相談しましょう。

●**お薬手帳を活用しましょう**

薬のもらい過ぎや副作用の危険を防ぐため、「お薬手帳」を活用して体質や薬歴を把握・管理しましょう。

●**ジェネリック医薬品を**

利用しましょう

ジェネリック医薬品とは、特許期間の過ぎた新薬(先発医薬品)と同じ有効成分、効能・効果があると厚生労働省に認められている、新薬よりも安価な薬です。価格が新薬の3割〜5割程度安くなります。

(例)

高血圧薬

(アムロジピンベシル酸塩錠剤2.5g)

新薬 26・7円

← ジェネリック 9・6円

糖尿病薬(グリベンクラミド錠剤2.5g)

新薬 12・4円

← ジェネリック 5・6円

すべての新薬に対してジェネリック

医薬品が製造されているわけではありません。治療内容によっては適さない場合もあります。

まずは担当の医師に相談し、選択や使用方法については薬剤師と相談しましょう。

●**柔道整復師・はりきゆう**

マッサージのかかり方

柔道整復師(整骨院・接骨院)による施術には、国民健康保険が適用される場合とされない場合があります。また、はり・きゆう・マッサージで保険の適用を受けるには、医師の同意が必要です。保険適用が認められない場合には、全額自己負担となりますので注意してください。

○**柔道整復師が保険適用になるとき**

- ・打撲及び捻挫等(肉離れを含む)
- ・骨折・脱臼の応急手当

※応急手当以外の場合は、医師の同意が必要ですが

右記以外のものは保険適用外となります。

○**はり・きゆうが保険適用になるとき**

- ・神経痛・リウマチ
- ・頸腕症候群・五十肩・腰痛症
- ・頸椎ねんざ後遺症

○**マッサージが保険適用になるとき**

- ・筋麻痺・関節拘縮
- ・はり・きゆう・マッサージの施術を受けるときも、医師の同意がある場合に限り保険適用となります。ただし、いったん料金を支払った後、払い戻しを受けることとなります。

2. 日頃から

健康づくりに取り組む

- 食生活を見直しましょう
- ・ 1日3食バランスよく食べる



- ・ よく噛んでゆっくり食べる
 - ・ 野菜や海藻など食物繊維をとる
- 成人1日あたりの野菜摂取量
目標 350g
- 塩分を控える



- 1日の塩分摂取量のめやす
- 男性 8g未満
- 女性 7g未満
- 高血圧の方 6g未満

ポイント

- ① 煮物や味噌汁は天然だしをたっぷりきかせる
- ② 塩の代わりにレモンや酢などの酸味、唐辛子の辛みをきかせる
- ③ しょう油やソースは少量を小皿にとって使う

- 体を動かす習慣をつけましょう

体を動かすことは、健康を維持・増進し、健康寿命を延ばすうえで欠かせない要素です。今より毎日プラス10分の身体活動を習慣づけましょう。

- ・ ウォーキングを日課にする
- ・ なるべく階段を利用する
- ・ テレビを観ながら「ながら運動」をする

- ・ ラジオ体操をする

○「なかちゃん体操」が出来ました！

自宅で1人でも簡単に続けられる「なかちゃん体操」が出来ました。このストレッチは、一曲の中に7つのストレッチが含まれています。

なかちゃん体操は、ケーブルテレビで毎日放送しています。なかちゃん体操をして、運動を習慣づけましょう。

放送時間

午前6時15分～、午後2時30分～

※各回10分程度



3. 健康診断を必ず受ける

健康診断で、自分や家族の健康状態を把握することは大切です。早めに病気が見つければ早期に治療を受けられます。病気の重症化を防ぎ、医療費削減をすることもできます。

年に一度、健康診断を必ず受け、結果を確認し、早めの受診や生活改善に役立てましょう。

● 町の健康診断(集団検診)を

利用しましょう

今年の健診は受けましたか？まだ受けていない方は、申し込みをして、必ず健診を受けましょう。

○ 集団検診

- ・ 11月25日(日)健康管理センター
 - ・ 11月27日(火)すこやか共生館
 - ・ 12月16日(日)健康管理センター
- 受付時間 午前8時～10時
- 費用 健診内容によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

● 「特定保健指導」も必ず受けましょう

健診の結果により、受診者の健康をサポートする特定保健指導の通知が来る場合があります。通知が来たら、必ず受けるようにし、深刻な生活習慣病に移行する前にそのリスクを回避しましょう。

- 健診結果を確認しましょう

健診の結果が届いたら、必ず内容を確認し、生活改善につなげましょう。紹介状が出た方は、必ず医療機関に受診をして、精密検査を受けましょう。毎年健診を受けることにより、前年度や前々年度との数値を比較することができます。自身の健康管理の貴重なデータとして活用していきましょう。

- ① 受診の仕方を見直す
 - ② 日頃から健康づくりに取り組む
 - ③ 健康診断を必ず受ける
- できることから始めてみよう！



問い合わせ

住民課 保険年金係

☎ 0287(92)1112

健康づくりや健康診断に関しては

健康福祉課 健康増進係

☎ 0287(92)1119

氏家税務署からのお知らせ

平成30年分 青色決算説明会及び白色決算説明会

青色申告決算書(収支内訳書)の作成方法や作成に当たっての注意点などについて、次のとおり説明会を開催します。対象地区以外の会場でも出席できますので、ご都合に合わせてご出席ください。

説明会で使用する資料は、当日、会場で配付します。

【青色決算説明会】

開催日	開催時間	対象の方	会場	対象地区
12月4日(火)	午前10時～12時	農業所得の方	那珂川町小川総合福祉センター (あじさいホール)	那珂川町 那須烏山市
	午後2時～4時	営業等・不動産所得の方	那珂川町小川総合福祉センター すこやか共生館(多目的集会室)	
12月5日(水)	午前10時～12時	農業所得の方	高根沢町民ホール	さくら市 高根沢町
	午後2時～4時	営業等・不動産所得の方		
12月6日(木)	午前10時～12時	農業所得の方	矢板市文化会館(小ホール)	矢板市 塩谷町
	午後2時～4時	営業等・不動産所得の方		

【白色決算説明会】

開催日	開催時間	対象の方	会場	対象地区
12月12日(水)	午前10時～12時	農業所得の方	さくら市喜連川公民館 (第3・4・5研修室)	全市町
	午後2時～4時	営業等・不動産所得の方		

【問い合わせ】 氏家税務署 個人課税第一部門 ☎028-682-3313(直通)

決算説明会に関するご相談である旨をお伝えください。

所得税及び復興特別所得税の予定納税(第2期分)の納税をお忘れなく

予定納税の納期限は、平成30年11月30日(金)です

振替納税を利用している方 11月30日(金)にご指定の金融機関の預貯金口座から自動的に引き落とされます。引き落とし日の前日までに預貯金残高をご確認ください。

その他の方 11月30日(金)までに金融機関または税務署の窓口で納付してください。

※納期限内に納付や引き落としができなかった場合には、納期限の翌日から納付の日まで延滞税がかかります。

国税の納付は、振替納税が便利です

振替納税をご利用になると、引き落とし日に自動的に引き落とされますので、納付のために金融機関や税務署に出向く必要がなく、うっかり納付を忘れたまま納期限が過ぎてしまうことを防げます。

振替納税を利用するには、事前に税務署及び金融機関へ「預貯金口座振替依頼書」を提出してください。

【問い合わせ】 詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp/> 氏家税務署 管理運営部門 ☎028-682-3311(代表)

確定申告に便利なID・パスワードを取得しよう！

平成31年1月から、e-Tax利用手続が簡便化され、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、IDとパスワードを入力するだけでe-Taxで確定申告ができるようになります。

ID・パスワードを使えば、マイナンバーカードやICカードリーダーライターをお持ちでなくても、ご自宅等からパソコンやスマートフォンで簡単にe-Taxで申告することができ大変便利です(※1)。

なお、ID・パスワードはお近くの税務署において5分程度で発行を受けられますので、是非取得してください(※2)。税務署は年明けから混み合いますので、お早めにID・パスワードの取得をお願いします。

※1 マイナンバーカードとICカードリーダーライターをお持ちの方は「マイナンバーカード方式」によるe-Taxをご利用いただけます。

※2 ID・パスワード取得の際は、運転免許証(写しでも可)などの本人確認書類をお持ちください。

健康福祉課 健康増進係からのお知らせ

☆平成30年度 集団検診残りわずか☆

11月	25日(日)	受付：午前8時～10時	健康管理センター	総合健診	受付可
	27日(火)		すこやか共生館	総合健診	
12月	16日(日)		健康管理センター	総合+レディース健診	

お申し込みがお済みでない方は、お早めにお問い合わせください。

☆健診日の2～3週間前に健診のお知らせ用紙をお送りします。

☆今後、人数により受付時間に変更になる場合がありますので、お知らせ用紙を必ずご確認ください。

申し込み・問い合わせ 健康福祉課 健康増進係 ☎0287-92-1119

宇都宮メディア・アーツ専門学校
4コマ漫画

「インフルエンザ」



まんがアート科 1年 吉原 滯さん

生活環境課からのお知らせ

●低炭素まちづくり推進設備等導入事業費補助金を交付しています

再生可能エネルギーの利用及び省エネルギーの促進を図り、地球温暖化防止のため、設備の設置に対し補助を行っています。設置前に申請してください。

申請期限 平成31年2月28日(木)

対象設備 太陽光発電、高効率給湯器、木質バイオマス暖房器(薪、ペレットストーブ)、地中熱利用施設

●生ごみ分別回収協力世帯に地域通貨券「土の恵」を発行しています

市街地(新町・室町・南町・田町・小川第2区～5区)において、生ごみ分別回収にご協力いただいている世帯に対し、今年度分の地域通貨券「土の恵」を発行しています。印鑑をお持ちいただき、生活環境課または小川出張所(小川総合福祉センター)でお受け取りください。

問い合わせ 生活環境課 ☎0287-92-1110

- 寄贈(10月20日受付分まで)**
 ありがとうございます
- 奨学基金へ
 - 10万円 大金 郁夫様(健武)
 - 地域振興基金へ
 - 5万円 (株)関東フーズ(健武)
 - ふるさと納税へ
 - 2万円 有野 正和様(東京都葛飾区)
 - 10万円 薄井 義行様(宇都宮市)
 - 2万円 田中 公一様(兵庫県神戸市)
 - 2万円 前田 米蔵様(静岡県藤枝市)
 - 2万円 星野 正好様(愛知県西尾市)
 - 1万円 遅沢 壮一様(宮城県仙台市)
 - 1万円 近藤 静江様(神奈川県座間市)
 - 図書館へ
 - 「20歳のソウル」 1冊 秋元 敏行様(千葉県船橋市)
 - 「太平洋戦争」(DVD) 11巻 那珂川町遺族会
 - 「折々の記」 1冊 佐藤 栄様(馬頭)
 - 社会福祉協議会振興基金へ
 - 3万円 益子 和弘様(健武129回)
 - 社会福祉協議会善意銀行へ
 - 1万円 匿名(528回)
 - 社会福祉協議会その他事業へ
 - 3千円 匿名

園児たちは、毎日おともだちといっしょに、練習してきたかけっこや遊戯を元気いっぱい、笑顔いっぱいに披露しました。一生懸命に取り組む園児たちの姿に、保護者や地域のみなさんからはたくさんの声援や拍手が送られました。



さんぽ



力を合わせて！
大玉転がし

電車でGO!



でかパン競走



バトンをつなげ!!



玉入れ



よっちょれ



ナマステ



ケラケラじゃんけん



ヨーテルねえ〜



あしたも笑顔で



新幹線で行こう!



おちおちのたしや



親子で総合わせ



Hope

認定こども園 うんどうかい

わかあゆ認定こども園
(9月29日)



いっしょにしょう体操



みんなでかけっこ!



おいしいもの
みくらつけた



あいうえおんがく

なかのこ認定こども園
(10月6日)



よーいドン!



ほづぷこ
あおむし



スーパード
なかのこワールド



ひばり認定こども園
(10月13日)



ヨーイドン!



あおむしくんの
大冒険!



ほう、じゅうずん
でぎやうでじょう?

南那須地区音楽祭

今年で13回目を迎えた、南那須地区音楽祭は10月2日に小川総合福祉センターあじさいホールにて開催され、地区の小中学校12校と地域で音楽活動をしている団体のみなさんが、日頃の練習の成果を披露しました。

参加されたみなさんは、ひとつひとつの音を丁寧に発声・演奏し、会場に駆け付けた保護者や地域のみなさんに美しいハーモニーを届けました。

審査の結果、町内からは、小学校合唱の部で小川小学校と馬頭小学校が県音楽祭に出場しました。



町老人クラブ連合会 運動会

10月4日に小川運動場にて、町内24クラブから多くの選手が参加し、町老人クラブ連合会運動会が開催されました。

主催者の町老人クラブ連合会藤田和夫会長から「競技を通して、会員の方の体力向上と交流をはかることが目的。けがのないように十分気を付けて、楽しく有意義な運動会になるように期待している」とあいさつがありました。

会員のみなさんは、運動会を通して、他の会員のみなさんを応援したり、声を掛け合い交流をはかったり、たくさん動いて、たくさん笑って、心と体の両方が元気になったようでした。

第13回福祉まつり 「那珂川町をよくするまつり」

「那珂川町が笑顔あふれ、心あたたまるまちになるように」と、「福祉」「ボランティア」「地域づくり」などの活動を行っている38団体が集い、10月13日、小川総合福祉センターを会場に、第13回福祉まつりが開催されました。

参加団体によるおまつりグルメや各種相談会、福祉機器の体験や参加団体の活動PRなど様々なブースのほか、ふくしのまちポスター展やスタンプリリー、ステージでは馬頭中学校吹奏楽部演奏会やドローン飛行などが行われ、多くの人でにぎわいました。

緑化苗木の配付では、ブルーベリーの苗木200本が、全て配られました。



10月から全国一斉に展開している「赤い羽根共同募金運動」をPRするため、町長・議長をはじめ町共同募金関係者らが、10月2日、道の駅にて街頭募金を実施しました。

皆様の善意により集められた募金は、町の各種福祉事業に活用されます。



赤い羽根共同募金街頭募金

10月7日、富山の諏訪神社において神事後、県指定無形民族文化財の「さらさら舞」が奉納されました。

山中の境内で「スッコ」と「フクベ」と獅子が舞い踊り、五穀豊穡・家内村内安全・災難除けを祈願しました。



富山のさら舞

栃木県子ども観光大使 2018

10月14日、いわむらかずお絵本の丘美術館にて、栃木県子ども観光大使2018(那珂川会場)が開催されました。本事業は、栃木県の魅力を知り、発信することを目的に、全市町28会場で開催されています。栃木県子ども観光大使は、「子ども観光大使の講座3回以上受講すること」「観光俳句、観光ハガキ、観光動画のいずれかで栃木の魅力を発信すること」「子ども観光大使検定に合格すること」の3つの条件を満たせば、認定証がもらえます。

当日は、「那珂川町の豊かな自然を味わい発信しよう」と題し、絵本作家のいわむらかずおさんから、講話を受けた後、探検に出かけ、絵本の丘についての検定問題を解き、絵手紙を作成しました。



中学校英語スピーチコンテスト 塩谷南那須地区大会

10月18日、小川総合福祉センターあじさいホールにて、第28回栃木県中学校英語スピーチコンテスト塩谷南那須地区大会が開催されました。管内の13中学校から学年代表など46人の生徒が出場し、身の回りの出来事や将来の夢など自分の意見を表情豊かに堂々と伝えました。

審査により、小川中学校から出場し「My Path in Life(自分の道)」と題し、スピーチした秋元勇瑠さん(3年)が見事、最優秀賞を獲得し、県大会出場となりました。

また、同中から出場した、松山未来さん(1年)、大野ロセル創生アイサヤさん(2年)、馬頭中学校から出場した、杉森照樹さん(3年)が優秀賞を獲得しました。



左から、杉森さん、大野さん、秋元さん、松山さん

平成30年度 防犯ポスター等表彰式

10月19日、あじさいホールにて、平成30年度防犯ポスター・地域安全マップ入選者及び優良勤労青少年の表彰式が行われました。

防犯ポスター・地域安全マップの表彰式は、全国地域安全運動活動の一環として、少年の健全育成と県民の防犯意識の高揚を図ることを目的に募集されたもので、入選者23名が受賞しました。

優良勤労青少年は、若者の職場定着促進のため、技能又は勤務成績が優秀で他の模範となる若い方を表彰するもので、町内事業所から4名が表彰されました。



10月11日は「安全・安心なまちづくりの日」、また20日までは全国地域安全運動が実施されることから、10月11日、道の駅にて警察関係者が街頭広報活動を行い、地域全体での防犯意識の向上を呼びかけました。



全国地域安全運動街頭啓発

10月15日、商工会青年部によるいのししラーメンの試作会が商工会にて行われ、関係者らが試食しました。いのしし肉を使った塩味のラーメンは、12月2日に行われる商工祭暮れ市にて販売される予定です。



いのししラーメン試食会



わかあゆ認定こども園 さつまいもの収穫祭

10月20日、わかあゆ認定こども園の園児と保護者が参加し、さつまいもの収穫と収穫祭を行いました。

5月に苗を植え付けしてから収穫を楽しみにしていた園児たちは、スコップを使ってさつまいもを掘り出すと、「大きい」「重い」と嬉しそうに話し、ビニール袋いっぱい収穫しました。

この事業は、町農業委員会とJANA ます南青年部が主催し、農業体験を通して食育の推進を図ることを目的に開催されており、収穫後の収穫祭では、さつまいも入りの豚汁やさつまいもフライ、もちなどが振る舞われました。

「日本で最も美しい村」小砂トレラン2018開催

10月21日、山や森林などの自然の地形を利用し未舗装の山野を走る「日本で最も美しい村」小砂トレラン2018が、旧馬頭西小学校を会場に開催され、町内外から参加したみなさんは、里山の秋を存分に感じながら、さわやかな汗を流しました。

当日は、ロングコース(約21km)・ミドルコース(約13km)・ショートコース(約6km)のトレラン3コースに加えて、フットパス(里山の小道を楽しみながら歩く)の種目が用意されました。

小砂トレランのコースは評判がよく、走り終わった方から「人が普段出入りしていない山の中のコースは、走っていてとても楽しかった」との言葉が聞こえてきました。



ながわキッズコンサート

10月25日、小川総合福祉センターで、子育て支援センターを利用している親子と全認定こども園幼児組の園児を対象に「ながわキッズコンサート」が開催されました。

コンサートには、「ビジョnmユー ジックキッズ!」からピアノ・バイオリン・フルート奏者の方々が登場し、子どもたちが大好きな「アンパンマンマーチ」や「どんないろがすき」などが演奏されました。

子どもたちも曲に合わせて、歌ったり拍手をしたり、友達やお母さんといっしょに参加して、音楽を楽しみました。

ハロウィーンパーティー

10月27日、小川公民館を会場に町の小学生3〜5年生を対象としたハロウィーン英語教室が開催され、講師のALTと楽しみながら英語を学びました。

参加者は3グループに分かれて、かし作りゲームやリングゴつかみゲーム、ハロウィーンのTシャツ・バッグ作りなどを行いました。

子どもたちは、かぼちゃや魔女、おぼけの絵などそれぞれ工夫を凝らしたイラストをTシャツやバッグに描き、「トリックオアトリートパレード」で会場周辺を歩き、お菓子をもらっていました。





子育て支援センター わかあゆ ひばり

☎0287-96-5223

☎0287-92-5055



子育て支援センターは、0歳から就学前までのお子様とご家族の方が一緒にあそべる場です。親子のふれあい、交流の場、情報交換、育児相談の場として気軽にご利用ください。

利用日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

📍: 子育て支援センターわかあゆ

📍: 子育て支援センターひばり

11月

☆3B体操☆🌀

ベルやボールなどを使って体を動かします。

日時 11月21日(水)午前10時30分～
講師 屋代 美代子先生 人数 15組
持ち物 飲み物
申し込み 11月16日(金)まで
*動きやすい服装でお越しください。

☆寄せ植え☆🌀

クリスマスツリーの寄せ植えをしましょう。

日時 11月28日(水)午前10時30分～
人数 15組 持ち物 軍手
申し込み 11月22日(木)まで

☆おおきくなっただかな? ☆🌀🌀

11月26日(月)～30日(金)
身長と体重が測れます。

12月

☆バルーンショー☆🌀

いろいろなバルーンをつくってくれますよ。
後半はみんなでバルーン作りに挑戦しましょう。

日時 12月5日(水)午前10時30分～
講師 バルーンヒロさん
人数 20組
申し込み 11月30日(金)まで

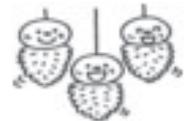
☆クリスマスリースを作ろう☆🌀

クリスマスリースを作ってお部屋に飾りましょう。

日時 12月12日(水)午前10時30分～
人数 15組
申し込み 12月7日(金)まで

♥きらきらベビークラス♥🌀～産後ヨガ～(0～13か月未満のお子さんとその家族)

日時 12月13日(木)午前10時～ 講師 飯塚 弘美先生 人数 15組
場所 子育て支援センターわかあゆ 申し込み 12月7日(金)まで
持ち物 バスタオル、飲み物、おんぶひも、タオルケット(託児用)など
*動きやすい服装でお越しください。ヨガをしている間、お子さんは託児をします。



子育て世代包括支援センターからのお知らせ

※各教室とも事前の申し込みが必要です。たくさんの方の参加をお待ちしています。

マタニティクラス～ハローベビー～

12月はマタニティのためのセルフケア養生教室です。薬草足湯で温まりリラックスしながら、産前・産後に必要なセルフケアのポイントを楽しく学びましょう。今回は日曜日開催となります。

日時 12月9日(日) 午前10時～11時30分
場所 健康管理センター
持ち物 手ぬぐいサイズのタオル1枚・母子健康手帳
講師 小鮎 千文さん(国際中医薬膳師)

産後サロン

赤ちゃんを産んで間もないお母さん同士、ランチを食べながら半日ゆったり過ごしてみませんか?

対象 生後2週間～3か月までの赤ちゃんとお母さん
日時 12月18日(火) 午前10時～午後1時
内容 授乳や関わり方、お母さんの体調の相談など
場所 健康管理センター
講師 浅川 まり子さん(助産師)

ママのセルフケア教室

バランスボールで楽しく運動しながら、産後の運動不足を解消しましょう。赤ちゃんをあやしながら、楽しく運動ができます。運動後はおいしいランチ付です。

対象 生後1か月～7か月までの赤ちゃんとお母さん
日時 12月21日(金) 午前10時～午後1時
内容 バランスボールを使った運動と参加者同士のワーク。終了後に産後の養生ランチ。
持ち物 運動しやすい服装(ジーンズやタイツは不可)、飲み物、タオルなど。
場所 健康管理センター
講師 佐藤 直子さん(NPO法人マドレボニータ認定産後セルフケアインストラクター)

母子健康手帳交付について

母子健康手帳は妊娠中の経過や産後の不安などをフォローするため、保健師がお話を聞きながらお渡ししています。交付を希望される方は子育て世代包括支援センターまでご連絡ください。

申し込み・問い合わせ 子育て世代包括支援センター ☎0287-92-4085



鮮やかな紅葉と共に、朝晩ぐんと冷えるようになりました。皆様いかがおすごでしょうか。暦の上では11月は冬の始まりといわれています。晩秋から冬にかけての養生は「温活&潤い」がポイント、心身の滋養に一番よい季節でもあります。賑やかな師走がやってくる前に、いつもより少しだけ静かな時間を持って滋養を心がけてみましょう。日々の元気の源になりますように。

【基本の養生】

- ・早寝早起き腹八分目
- ・よく動き、よく眠る
- ・食卓は旬の恵みを主役に



【那珂川町11月おすすめ食材】

小松菜などの青菜、豆類、胡麻、蜂蜜、豆腐、きくらげ、ねぎ、生姜、にら、山椒、もち米、自然薯、黒胡麻、栗、胡桃、キノコ、大根、白菜、キャベツ類、人参

【白菜とキノコの担々風スープ】(材料・大人4人分)

- ・生姜 小さじ2(みじん切り)
 - ・酒 大さじ1
 - ・白胡麻ペースト 大さじ6
 - ・戻し黒きくらげ 8枚(他のキノコで可)
 - ・鶏ひき肉 200g
 - ・味噌 大さじ4(お好みで加減)
 - ・水 900cc
 - ・ニラ 1/4束(5mm程に刻む)
 - ・塩コショウ 少々
 - ・長ネギ 1/2本
 - ・白菜 小さめ1/4
 - ・胡麻油 小さじ1
- (手順) 1、厚手の鍋で生姜をから炒りし香りがでたら、鶏ひき肉に塩コショウと酒を加え白くなるまで炒める。
2、1に味噌、刻み長ネギ、白胡麻ペーストを入れよく混ぜる
3、少しずつ水を入れ一煮立ちしたら、白菜と黒きくらげを加え中弱火で3分煮る
4、仕上げに刻みニラと胡麻油を入れ完成

効能ポイント

気力を補うキノコ、潤いの白胡麻を加えた優しい風味の担々スープ、生姜入りで温め効果も高い。中華麺を加えればタンタン麺に、お好みでラー油をかけてどうぞ。

管理栄養士コラム

～11月は糖尿病予防・重症化防止強化月間～
「1に予防、2に健診、しっかり治療で糖尿病阻止」

町での平成29年度集団検診結果から約4割の方が、血糖値が高い結果となりました。生活習慣病の1つである「糖尿病」は、発症早期には自覚症状がほとんどないため、悪い状態になってから気づくことが多い病気です。

糖尿病を予防するには、次のことをポイントに生活しましょう。

- ① 普段の食事に気をつけましょう
 - ・食事は3食決まった時間に食べる。
 - ・食べ過ぎない、間食をしない。
 - ・ゆっくりよくかんで食べる。
 - ・野菜、海藻、きのこなど、食物繊維を多く含む食品を食べる。
- ② 積極的に体を動かしましょう
 - ・外出するときは、早歩きをする。
 - ・なるべく階段を使う。
 - ・テレビを見ながらストレッチするなど、日常生活での工夫をする。
- ③ 年に1回は定期的な健診を受けましょう

血糖値が「高い」「少し高め」と言われたら、「まだ大丈夫!」と放置せず、必ず医療機関へ受診しましょう。

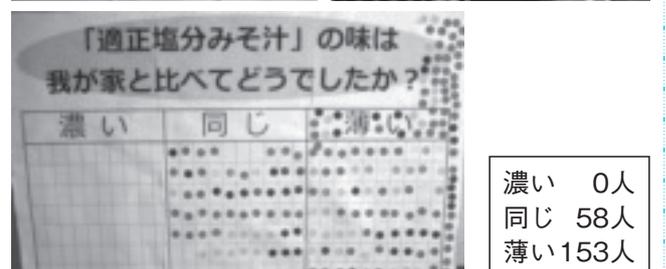
問い合わせ 健康福祉課 健康増進係 ☎0287-92-1119

平成30年度那珂川町
適正塩分みそ汁アンケート結果

10月13日(土)に小川総合福祉センターで開催されました「第13回那珂川町福祉まつり」にて、食生活改善推進員協議会による「適正塩分みそ汁の試食」を実施しました。

「適正塩分みそ汁」は我が家と比べて約7割の方が「薄い…」と答える結果となり、試食後は食生活改善推進員による減塩のアドバイスなども行いました。

糖尿病と同様、那珂川町は高血圧の方の割合も高い現状です。日頃の食生活をもう一度見直し、健康的な生活を心がけましょう。





図書館コーナー

那珂川町図書館ホームページ <http://www.lib-nakagawa.jp>

馬頭図書館

読書会

- ・日時 11月14日(水)午後1時30分～
- ・場所 視聴覚室
- ・書籍 「定年バカ」 勢古 浩爾／著
和やかな雰囲気です語り合っています。
興味のある方はお気軽にどうぞ。

たのしい絵本と紙しばいの会

- ・日時 11月15日(木)・12月6日(木)午前10時30分～
- ・場所 2階 視聴覚室
小さいお子さまのためのおはなし会です。
親子でご参加ください。

婦人ボランティアのおはなし会

- ・日時 12月8日(土)午後2時～
- ・場所 絵本コーナー
おはなしじょうずなボランティアさんが絵本や紙しばいを読んでくれます。
おはなしの後は、「クリスマスツリーペン立て」を作ります。

小川図書館

JVCのおはなし会

- ・日時 11月24日(土)午後2時～
- ・場所 絵本コーナー
ジュニアボランティアズクラブの方たちが、たのしい紙しばいや絵本を読んでくれます。
おはなしの後は、「かみつきワニ」を作ります。

小川おはなし会

- ・日時 12月1日(土)午前10時30分～
- ・場所 絵本コーナー
おはなしじょうずなボランティアさんが絵本を読んでくれます。
おはなしの後は、「サンタの家」を作ります。

11月15日～12月14日のお休み

馬頭図書館 ☎0287-92-5015

11月19日(月)、26日(月)、

12月3日(月)、10日(月)

小川図書館 ☎0287-96-2335

11月16日(金)、22日(木)、30日(金)、

12月7日(金)、14日(金)



新 着

図 書

那珂川町
図書館

○一般書

『下町ロケット④ ヤタガラス』

池井戸 潤／著

トランスミッション開発に乗り出した佃製作所。ギアゴーストやライバルメーカー・ダイダロスとの戦い、帝国重工の財前が立ち上げた新たなプロジェクト…。準天頂衛星「ヤタガラス」が導く、壮大な物語の結末とは？

◇『江戸無血開城の深層－NHK英雄たちの選択－』

磯田 道史／著

◇『話し方で損する人得する人』

五百田 達成／著

◇『スマホに負けない子育てのススメ』

諸富 祥彦／著

◇『50歳からの婦人科』

松峯 寿美／監修

◇『人は口から死んでいく』

安藤 正之／著

◇『アフガン編みのこもの』

岡本 啓子／監修

◇『わがまま糖質オフBOOK』

オレンジページ／編

◇『ときめく薔薇図鑑』

元木 はるみ／著

◇『かならず作れる美しいユニット折り紙』

つがわ みお／著

◇『必携！日本語ボランティアの基礎知識』

中井 延美／著

◇『一緒にお墓に入ろう』

江上 剛／著

◇『黄金の代償』

福田 和代／著

◇『龍華記』

澤田 瞳子／著

◇『童話作家のおかしな毎日』

富安 陽子／著

○児童書

『ねこです。』

北村 裕花／著

なにに見えるでしょうか。モップ？おもちゃ？糸玉？よく見て、ねこです。みんなねこです。おはぎ？つちのこ？おまんじゅう？大体、ねこです。たまにねこでないものもまじっていますが…。想像力を育む、ねこ絵本。

◇『きみのおへやみせてみせて』

鶴飼 美帆／著

◇『ちいさいごみしゅうしゅうしゃぱっくん』

薫 くみこ／著

◇『めんたべよう！』

小西 英子／著

◇『どうぶつのかおならべてみた！』

高岡 昌江／著

◇『調べる！47都道府県工業生産で見る日本』

こどもくらぶ／編

◇『うさぎがおうちにやってきた！学研の図鑑LIVE』

岡野 祐士／監修

◇『みんなちがって、それでいい－パラ陸上から私が教わったこと－』

宮崎 恵理／著

◇『忍者の迷路－戦国時代を大冒険！－』

香川 元太郎／著

◇『107小節目から』

大島 恵真／著

◇『あいことばは名探偵⑩』

杉山 亮／著

◇『ねこの商売』

林原 玉枝／著

◇『ほねほねザウルス⑩ひかりのきょじんとやみのドラゴン』

カバヤ食品株式会社／原案・監修

紙面の都合上、新着資料の紹介は、一部のみとなっています。図書館ホームページから、
新着図書の検索ができますので、ご利用ください。<http://www.e-tosho.com/nakagawa/PC/PC00301.aspx>

俳句

いわし雲何時もひとりの畑仕事
 稲刈りし田にキヤタピラの跡残る
 所在無く小さき棚田に案山子立つ
 軍艦のごとく押し寄す野分雲
 村暮れて残り火のごと曼珠沙華
 運動会頭から児の駆け出しぬ

矢又 星 幸子
 松野 青木 俊蓉
 矢又 大金 祐子
 小川 小川のぶ子
 吉田 国安 薫
 小川 和泉すみを

短歌

年取ると早起きになると言うけれど私の「ねごんぼ」まだ直らない
 しじま打つ栗落つる音に逝きし姉が音なく拾いに来る気配する
 暑き夜の明けのしじまに山鳩の声にうとうと夢幻にあそぶ
 鶏頭は萎えることなくアスファルトの間に咲きて鶏冠もりあぐ
 目立たない花より放つ甘き香に魅かれて木犀二本植える

三輪 石澤千代子
 恩田 上杉 里子
 和見 藤田 和夫
 馬頭 佐藤 節子
 盛泉 岡 イチエ

川柳

木犀の香りいい日の予感する
 眉毛ちゃん君の役目は何なのさ
 眉湿し疑ってみるいい話
 年寄りのはしどろもどろの無人レジ
 妥協する度に緩んだネジを締め

馬頭 阿久津紀子
 馬頭 稲沢 誠一
 大内 郡司 正幸
 谷田 岡崎 甫子
 小川 平澤 照雄



～在宅医療あれこれ～



那須南病院 (医療福祉相談・医療連携室)

当院は県北地区の二次救急病院です。二次救急病院とは、入院治療が必要な患者さんや急病の患者さんを受け入れる病院を言います。

高齢化に伴い、医療を必要とする方が増えていることから、「医療福祉相談・医療連携室」では入院が必要な患者さんが安心して治療し、スムーズに退院できるようお手伝いしています。

連携室は総合受付の左側にあり、6名のスタッフが下記の2つの部門を担当しています。入退院に関する不安や心配な点がありましたら、お気軽にご相談ください。

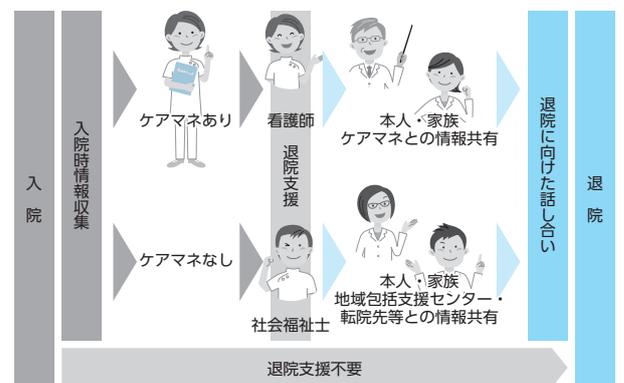
①入退院支援部門(4名)：入院前の面談で入院までの経過や生活状況を伺い、不安等があれば他職種と相談をして、安心・安全な入院が送れるための支援をします。

また、退院に向けケアマネージャーとの情報共有や多職種の方を含めた話し合いを行い、退院に向けての準備を行ないます。

②地域連携部門(2名)：社会福祉士(MSW)と認知症認定看護師が患者さんやご家族の相談を受けたり、当院と他の病院間の転院相談、施設からの入院相談などを行っています。

退院はゴールではなく、新たなスタートです。今後も、地域の拠点病院として、相談や受診しやすい環境を整え、地域のみなさまに親しまれる病院づくりを目指していきます。

退院支援システム



問い合わせ 地域包括支援センター ☎0287-92-1125

八溝山周辺地域定住自立圏の 広域無料法律相談

日時 12月13日(木)
午後1時30分～4時30分
会場 トコトコ大田原3階 市民交流センター(大田原市中央1-3-15)
定員 18名(事前予約制)
対象者 那珂川町、大田原市、那須塩原市、那須町、矢祭町、大子町の住民
内容 栃木県弁護士会に所属する弁護士(2名)が相談に応じます。
※相談時間は、1人20分
申し込み
12月6日(木)から12日(水)までに、下記まで電話にてご予約ください。定員になり次第、受付は終了します。
問い合わせ
大田原市総務課 ☎0287-23-1111

馬頭広重美術館 ワークショップのご案内

第4回「ガラスワーク」
日時 11月24日(土)
午後1時30分～3時
参加費 500円(材料・道具費込)
定員 12名(先着順)
場所 馬頭広重美術館 視聴覚研修室
講師 野口 均氏
ノンフェール・くらねえの方々
申し込み・問い合わせ
馬頭広重美術館
☎0287-92-1199

なす風土記の丘資料館より

第26回特別展 那須の歴史をひもとくⅣ
「那須のくろがねー集落の開発と鉄生産ー」
期間 ～11月18日(日)
場所 湯津上館、那珂川館
開館時間 午前9時30分～午後5時
休館日 月曜日、祝日の翌日
(関連イベントのお知らせ)

●展示解説

日時 11月18日(日)午後1時30分～
場所 湯津上館集合、のち那珂川館
定員 20名(予約不要)

◆第5回なす風土記講座

「那須地域を中心とした食について」
日時 11月23日(金/祝)午後1時30分～3時
※受付は午後1時から行います。
場所 当館講堂
講師 齋藤 加奈子、菊池 悠子、
渡邊 玲美(いずれも当館学芸員)
参加費 無料

◆特別陳列えと展「亥を考古学する」

会期 12月8日(土)～1月14日(月/祝)
会場 当館展示室
(関連イベントのお知らせ)

●古代文字講座『『亥』の消しゴムハンコをつくろう!』

日時 12月8日(土)午前9時30分～12時
講師 小勝 雅明氏(栃木県刻字協会副会長)
定員 30名(要予約) **参加費** 300円

●ミニ門松づくり

日時 12月15日(土)午前9時30分～12時
講師 当館学芸員
定員 15組(要予約・親子での参加可)
参加費 300円

申し込み・問い合わせ

なす風土記の丘資料館
☎0287-96-3366 FAX0287-96-3340

Jアラート(全国瞬時警報システム) 全国一斉情報伝達試験のお知らせ

Jアラート(全国瞬時警報システム)の全国一斉情報伝達試験が行われます。音声告知機および屋外スピーカーから試験放送が流れますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
日時 11月21日(水)午前11時ごろ
問い合わせ
総務課 ☎0287-92-1111

家族介護者交流会「ほっとすペーす」 第5回目開催について

日時 12月12日(水)午後1時～3時
会場 大山田ノンフェール・くらねえ「かわせみ珈琲店」(大山田上郷203)
内容 「お茶をしながら介護の体験談等を皆で話してみよう」
対象者 どなたでもご参加ください
その他 飲み物代100円
オレンジカフェ同時開催
問い合わせ 地域包括支援センター
☎0287-92-1125

那珂川町合同就職面接会開催

町内の企業に就職を希望する求職者を主な対象として、開催されます。参加を希望する方は、事前にハローワークの紹介状が必要になりますが、当日参加も可能です。詳しくは、ハローワークまで。
日時 11月29日(木)午後1時30分～3時30分(最終受付:午後3時)
場所 那珂川町商工会 2階研修室
問い合わせ ハローワーク那須烏山
☎0287-82-2213

「ペット霊園那須烏山」

緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休
☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制
※小動物から超大型犬(40kg以上)

〒321-0526 那須烏山市田野倉660-1

フリーダイヤル **0120-82-3391**

(代表取締役 塩野目省三)

<http://www.petreien-nasukarasuyama.com/>

有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

あなたの土を元気にする環境想いの肥料です

家庭菜園
芝生 園芸

「国内原料100%」

株式会社ピラミッド 栃木工場
那珂川町芳井4-35
☎0287-96-4550
有機質肥料の製造・販売

ピラミッド エコ 検索



有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

那珂川町ケーブルテレビ
番組タイムスケジュール

時間	番組名
5:30	NewsなかがわTOWN
6:00	文字放送
6:30	文字放送
7:00	NewsなかがわTOWN
7:30	文字放送
8:00	なかTVチョイス
8:30	文字放送
9:00	NewsなかがわTOWN
9:30	文字放送
10:00	栃木県提供番組
10:30	栃木県提供番組
11:00	NewsなかがわTOWN
11:30	文字放送
12:00	なかTVチョイス
12:30	NewsなかがわTOWN
13:00	文字放送
13:15	企画番組・文字放送
13:30	企画番組・文字放送
14:15	文字放送
14:30	文字放送
15:00	NewsなかがわTOWN
15:30	文字放送
16:00	なかTVチョイス
16:30	文字放送
17:00	JAXA番組
17:30	THE MAKING
18:00	空から見た日本
18:30	企画番組・文字放送
19:00	企画番組・文字放送
19:30	NewsなかがわTOWN
20:00	文字放送
20:15	栃木県提供番組
20:30	栃木県提供番組
21:15	NewsなかがわTOWN
21:45	文字放送
22:00	企画番組・文字放送
22:30	企画番組・文字放送
23:00	NewsなかがわTOWN
23:30	文字放送
0:00	なかTVチョイス
0:30	文字放送
1:00	NewsなかがわTOWN
朝まで	文字放送

★お知らせ★

都合により予告なく番組を変更する事があります。電子番組表(リモコンの「番組表」ボタン)で確認をお願いします。

★ケーブルテレビ企画番組

日付	番組名
11/12~11/18	第13回南那須地区音楽祭
11/19~11/25	隈研吾講演会&トークショー
11/26~12/2	なす風土記の丘資料館記念シンポジウム
12/3~12/9	ハロー元気っ子なかのこ認定こども園
12/10~12/16	みんなで子育てわんぱく広場(9月、11月収録)

★なかTVチョイス

日付	番組名
11/12~11/18	FCアラノ結成25周年記念事業 佐藤悠介「ドリームサッカースクール」
11/19~11/25	～森の風にのって～オカリナコンサート①
11/26~12/2	～森の風にのって～オカリナコンサート②
12/3~12/9	なかがわキッズコンサート
12/10~12/16	なかがわ元気フェスタ2018①

※毎日6:15および14:30から「なかちゃん体操」を放送します。(各回10分程度)

馬頭剣道スポーツ少年団
クリスマスパーティー会員募集

日時 12月22日(土)午前8時30分～
場所 那珂川武茂道場
内容 クリスマス会、餅つき、レクゲーム
会費 無料 ※500円程度のクリスマス会の交換品を用意してください。
対象 町内の小中学生(先着30名)
申し込み締め切り 11月30日(金)
※申し込み用紙は、道場と町生涯学習課にあります。
問い合わせ 090-1058-7916(小川)

世界エイズデーに係る
特例HIV検査について

UPDATE! エイズ治療のこと HIV検査のこと
日時 11月30日(金)午後4時～7時
場所 県北健康福祉センター本館
検査内容 HIV抗体検査及び梅毒抗体検査(検査結果通知は検査当日に渡します)
その他 匿名での事前の電話予約が必要・原則無料。また、判定保留となった場合は改めて通知日を設定します。
申し込み・問い合わせ 県北健康福祉センター
健康対策課 感染症予防担当
☎0287-22-2679

平成30年度なかがわ町民大学

日時 12月8日(土)午後1時30分～
場所 馬頭総合福祉センター集会室
演題 「病気になるらない暮らし」
講師 本間 真二郎氏(七合診療所所長)
入場 無料
※満6か月～小学校低学年のお子さんは一時保育をご利用ください。
一時保育申し込み締め切り 12月3日(月)
一時保育申し込み・問い合わせ 生涯学習課 ☎0287-92-1135

とちぎものづくり
フェスティバル2018

日時 11月17日(土)・18日(日)
午前9時～午後3時30分
会場 栃木県立県央産業技術専門校
内容 とちぎものづくり選手権ものづくりイベント
その他 入場無料・見学自由
問い合わせ 栃木県産業労働観光部労働政策課産業人材育成担当
☎028-623-3238

南那須地域医療を守る講演会

日時 12月2日(日)午後2時～4時
会場 那須烏山市南那須公民館
内容
第1部 講演「地域包括ケアにおける那須南病院の役割」
第2部 講演「脳卒中を知る・防ぐ・治す」
※入場料は無料です
問い合わせ 南那須地域医療を守る会(事務局 城所) ☎090-3544-0414

黒羽矯正展について

日時 11月23日(金/祝)
午前9時～午後3時
場所 黒羽刑務所
問い合わせ 黒羽刑務所作業部門
☎0287-54-1198

11月は「標準営業約款普及登録月間」です
理容、美容、クリーニング、めん類飲食・一般飲食のお店選びは、厚生労働大臣認可のSマーク登録店で!!



厚生労働大臣認可
標準営業約款



こんにちは。地域おこし協力隊の磯野 勇です。今年の5月に着任してから早いもので6か月が経ちました。今年1年のテーマとして『那珂川町を学ぶ』を掲げています。高校卒業後に故郷を離れ20年ぶりに戻り、協力隊として活動する中で、那珂川町の『豊かな自然』『歴史・文化』『食』などの地域資源を外側からみる魅力と内側からみる魅力を吸収して出来る限り多くの人達に那珂川町の魅力を伝えていきたいからです。

まだまだ那珂川町の知らないことがたくさんありますが、今できることを1つ1つ吸収し行動していきたいと思っています。

現在の活動は『創生なかかわ(株)』という会社の運営サポートを行っています。この会社では、町の特産品のPRや観光・移住の企画運営など首都圏をターゲットに展開しています。今年に入ってから東京を中心としたイベント出店(特産品の展示及び販売、那珂川町のPR)は20回を数えます。各イベントでは全国の

市町村から出店者が集まり特産品PRや観光PRなど地域の魅力を発信し観光客増加移住・定住に繋がっています。イベント時に販売している商品については、お客様の満足度が高いと感じますが、イベント後にお客様が那珂川町に足を運ぶきっかけづくりが重要だと思っています。

那珂川町に来るきっかけや目的の1つになるような場所をつくりたいと思っています。このことを視野に入れながら今後の活動として地元飲食店、ゲストハウスの開業を目指します。那珂川町の魅力

を伝える場所、町内外、県外、海外の方が第二の故郷として集える場所をつくり那珂川町が掲げる『人・もの・自然が融和しみんなで手を取り合い元気を生み出すまち』の町づくりを協力していきたいと思っていますので今後ともよろしくお願いいたします。



おくやみ

(氏名)	(年齢)	(住所)
石橋 廣治	(90)	馬頭
川又 タマ	(94)	馬頭
佐藤 昇	(71)	健武
荒井 昌武	(76)	矢又
伊藤 一夫	(76)	和見
山本 良作	(70)	久那瀬
岡 ツル	(93)	久那瀬
深澤 一男	(72)	大山下郷
小林 久	(85)	大山下郷
田代 三夫	(63)	大山上郷
小泉 ツギ	(93)	小川
加藤 ハナ	(96)	小川
酒主 マサ	(97)	小川
佐藤 ナカ	(100)	小川
川上 スミイ	(84)	小川
佐久間 司	(65)	小川
高瀬 イソ	(96)	片谷
杉本 順一	(80)	片谷

掲載は希望者のみです。
 9月21日～10月20日
 受付分 敬称略

11月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男	8,392人 (-19)
女	8,106人 (-14)
計	16,498人 (-33)
世帯数	6,077 (+6)

()内は前月との比較

那珂川町職員採用試験(二次募集)案内

平成31年4月1日採用の那珂川町職員を次のとおり募集します。

職種	採用予定人数
一般事務A	4名程度
一般事務B(身体障害者対象)	1名程度
保育教諭	3名程度
保健師	1名程度
土木建築	1名程度

受付期間 11月26日(月)まで
 受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土日祝日を除く)
 ※郵送の場合、11月26日消印有効

◎第1次試験 12月9日(日)
 教養試験、適応性検査、作文試験
 ◎第2次試験 12月17日(月)・18日(火)
 口述試験、健康検査(診断書提出)

問い合わせ

※年齢等の受験資格是那珂川町役場総務課行政係へお問い合わせください。

〒324-0692 那珂川町馬頭555 那珂川町役場 総務課 行政係
 ☎0287-92-1111 URL: <http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/>



第158回

企画展 尾形月耕展—花と美人と歴史浪漫—

尾形月耕「花美人名所合 亀戸臥龍梅」「花美人名所合 堀切の菖蒲」

今回で尾形月耕展のご紹介をするのは3回目、今回は月耕の錦絵代表作「花美人名所合」の2点をご紹介します。「花美人名所合」は明治28年から発行された美人と東京の花

名所を大判3枚続きというダイナミックな構図で描いたシリーズです。

まず1点目は「花美人名所合 亀戸臥龍梅」。雪が降りつもる寒空の下で、2人の女性が咲きほころぶ梅を鑑賞しています。淡い色彩で亀戸梅屋敷の風景を描き、黒い梅の木と鮮やかな女性たちの姿が一層映えて見えます。画題の「臥龍梅」とは、龍がとぐるを巻いたような形態を持つ梅です。臥龍梅が咲く亀戸梅屋敷は、呉服商の伊勢屋彦衛右門の別荘「清香庵」で、江戸時代より梅の名所として親しまれました。

2点目は「花美人名所合 堀切の菖蒲」。青いすだれがかかる休憩所から女性たちが、一斉に咲いた花菖蒲を眺めています。初夏の風景の中で女性たちの着物が鮮やかに描かれ、より目を引き付けます。女性たちの傍らには洋傘が立てかけられ明治の世相を思わせます。この菖蒲園は堀切(現東京都葛飾区)にあり、堀切を含む葛西は花の栽培が盛んで、堀切は江戸時代より花菖蒲の名所として親しまれました

月耕は江戸に生まれ育ち、東京で画業を勤めて生涯を閉じた人物です。特に印刷と出版の町であった京橋は月耕の画業を進めるにあたり、離れがたい土地でもあったと言われています。「花美人名所合」では住み慣れた東京の名所を対象としてますが、江戸から親しまれた名所を派手な色彩ではなく、水彩のように繊細なタッチで描きあげました。また2つの図のように、明治の世を思わせる要素もさりげなく加えることにより自然体で月耕が生きた時代を表現しています。2点目に描かれる堀切の菖蒲は現在も残る名所ですが、1点目の臥龍梅は現存しておらず歴史資料や浮世絵でしかその姿を見ることはできません。臥龍梅を描いた錦絵は多数あり、月耕の描いた繊細な臥龍梅の風景もその存在を伝える一つの作品と言えるでしょう。



尾形月耕「花美人名所合 亀戸臥龍梅」



尾形月耕「花美人名所合 堀切の菖蒲」

今回の展覧会では図録も発行しております。図録では展覧会やこの紙面で伝えきれない月耕の当館収蔵全作品とその魅力を詰め込みました。これまでの広報紙でのご紹介で、少しでも月耕に魅力を感じて手に取っていただけたら幸いです。馬頭広重美術館 学芸員 山内れい

【会期】

後期 11月8日(木)～12月16日(日)

休館日 月曜日(祝日は開館)、祝日の翌日

【開館時間】

午前9時30分～午後5時

(ただし入館は午後4時30分まで)

【ミュージアムトーク(展示解説)】

後期 11月10日(土)

午後1時30分～ 当館学芸員

【入館料】 大人 500円(450円)

高・大学生 300円(270円)

※()は20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※障がい者手帳等をお持ちの方とその付き添い1名は半額

【無料開放のお知らせ】11月18日(日)は無料開放いたします。

【お詫びと訂正】

広報なかかわ10月号広報展示室で記載に誤りがありました。正しくは「小狐丸」です。

ここに訂正しお詫びいたします。

馬頭広重美術館友の会 隈研吾講演会トークライブを開催

2年後に迎える馬頭広重美術館開館20周年記念イベントとして、美術館を設計した建築家隈研吾さんの講演会が10月7日、あじさいホールにて開催され、町内外から約350人が参加しました。

隈さんは美術館について、周囲の里山と集落が一体となった日本の原風景の様なデザインがスタートと話し、「里山がブームとなる前に、この町の風景に教えてもらった」と振り返っていました。

トークライブは、友の会会員限定で行われ、約100人の会員が隈さんと一緒に美術館を見て回りました。

